



第210号 (昭和34年7月20日 第3種郵便物認可) 昭和51年2月10日 (毎月10日発行)

広報 かわにし

発行 川西町・町長 根津正三 編集 企画室 広報係 小海正隆 定価 1部5円 印刷 白南風社

人口の動き

2月1日現在

男 5,147 (+1)

女 5,259 (-1)

計 10,406 (0)

世帯数 2,361 (0)

()内は前月との比較



オーイ いくぞォー!!

千手幼稚園の庭は、スノーボードにかっこうの遊び場
ちょっとの晴れ間でもおしんで、太陽と雪にたわむれ
ています。



2月の休日救急医

急患以外はご遠慮を

11日 (祝) 富田医院 2-3269

15日 (日) 庭野医院 2-2711

22日 (日) 大島医院 2-2957

29日 (日) 至誠堂医院 2-3276

--- 午前9時から午後5時まで ---

路上駐車は、除雪の妨げとなるばかりでなく
交通渋滞、事故の原因にもつながります。
冬期間は特に駐車に気をくばってください。

1月臨時議会

“町財政のピンチ” この際アップは遠慮します……と 議員報酬改正は“否決”

五十一年初の町議会は、先月二十七日に臨時会を開きました。
折からの豪雪の中で、会期一日をもって審議されたものは、条例改正など六件、請願二件ですが、異例のできごととして、議員報酬

を増額する条例を否決するという場面があったことです。昨今の地方財政の窮乏をしのぐため少しでも協力できるなら、との趣旨で議員が自主的に遠慮をされたもので、議員報酬は前年の額に据え置きとなりました。

一方、請願は千手小学校のPTAから出されたもの二件で、千手小屋内運動場の床張り替え及び、同校のグラウンド用地等の拡張に関するものです。

いずれも、総務文教委員会に付託され、次の議会までに委員会を開き、結論を出すことになっています。

千手小PTAからの 請願二件を受理

この日は、初議会でもあることから、冒頭に根津町長、滋野副議長、の年頭のあいさつ（議長病欠）ののち、本会議を行っていました。条例の制定、改正は

◎社会福祉法人の助成に関する条例の制定、◎特別職の給与等条例の一部改正、◎教育長の給与等条例の一部改正、◎議員報酬等の条例の一部改正ですが、特別職の給与等条例の改正案の中で町長から、「私の給与は増額分を辞退する」との強力な申し入れがありました。長時間議論の末、町長など三役及び教育長の給与は、提案どおり

飛躍の年にと
あいさつの町長

不況の折ながら、
昨年は町内に二十七億という社会資本が投入され、町独自では恵まれた年であった。

今年、町の二十周年でもある。過去をゆるぎない土台としながら、新しい飛躍の第一歩を、力強く踏み出したい。



新しい電話番号

電話の自動化により、役場などの番号は次のとおりとなりました。

川西町役場	⑧ 3111 (代表)
橋出張所	⑧ 2504
総合センター	⑧ 2308
北原分館	⑧ 2128
母子センター	⑧ 2010
千手診療所	⑧ 2034
橋診療所	⑧ 2505
歯科診療所	⑧ 2268
千手保育園	⑧ 2148
南原	⑧ 2360
上野	⑧ 2321
橋	⑧ 2565

※市外局番は 02576

※仙田局管内は従来どおり

通信制生徒募集

新潟高等学校

新潟高校通信制では、五十一年度新入生を募集しています。

※入学資格

中卒と同等以上の学歴の者

※募集人員

卒業コース（高卒資格取得を目的とする者）約三百名

科目別コース（希望学科のみを学習する者）若干名

※願書受付期間

二月二十日～四月十日

※選考方法

書類選考のみ

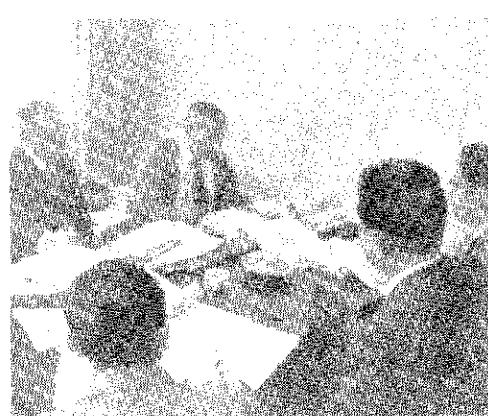
※入学案内、願書請求

返信用封筒に、あて名を明記し切手七十四円を添え左記へ

〒九五一、新潟市関屋下川原町二

新潟県立新潟高等学校通信制

51年度の予算編成 国も地方も四苦八苦



政府は昨年十二月三十一日に、昭和五十一年度予算案を決定し発表しました。

それによると、一般会計予算は二十四兆二千九百六十億円で、投資融資事業などにあてる財政投融資計画は、十兆六千九百九十億円となり、前年度予算に比較して、いずれも十四・一パーセントの増となっている。

国はこの予算編成にあたって、長びいた冷えてみ型不況から脱脚すべく、景気回復の刺激剤としての期待をもった予算であるといっています。すなわち、公共事業が前年より二十一・二パーセントも伸び、さらに、公共事業準備費を加えると、実に二十六パーセント

行政にも

ガメツさをもって

国のこうしたきびしい予算編成に続いて、これからは地方自治体も、苦しい予算編成に取り組むこととなります。

当然のこととして、川西町も最初から困難が予想され、前途多難なわけし年となりそうです。

毎年予算編成時期になると、きまつて同じようなクドキのことが繰り返されます。

年々苦しくなってくる地方財政硬直化の直接の大きな要因は、人件費の増加をはじめ、社会保障制

も増えています。

この数字を見るときに、公共道路事業に重点をおいた編成であるかが伺われますが、反面財政状況を見ると、国債（借金）に七兆二千七百五十億円も依存しており、予算全体の二十九・九パーセントであり、国自体健全財政とはいわれない予算案であろうかと思えます。

妻有の主婦がつづる 『豪雪と過疎と』 ＝ご一読ください＝

このほど郡市の社会教育、公民館を中心に雪深い妻有の山村の主婦たちが、エンピツをなめなめつづった生活記録『豪雪と過疎と』を刊行することになりました。前記詩の一部分は、

その中の一コマを抜粋したものです。豪雪と過疎の嵐の中で、じつとこらえている無名の主婦たちのつぶやき……その切なさやうれしさの端々に、激動の世を生きてくたくましい生活力と、人生の真実がにじみ出ています。皆さんからも、是非ご一読いただきたいものです。

内容は、●夫のいない冬は長い ●心が絶える ●織りつづける ●妻有で育つ……など、B六判百八十頁、定価は九百五十円、今月中旬発売です。

希望者は、今月末日まで受付けますので、社会教育課（総合センター）あて、申し込みください。



社会科副読本

「わたしたちの町かわにし町」

希望の方は教委まで

このたび、小学校の社会科の学習用として、副読本『わたしたちの町かわにし町』を、町の先生方の協力を得て編集いたしました。昭和四十七年に初版として作成しましたが、その後の変化が著しいので改訂したものです。

次のような規格ですので、ご希望の方は申込みください。

- 発行予定・四月上旬 ●定価・九百円 ●編集・教育委員会、
- 申込み期間・三月二十日まで、
- 申込み先・教育委員会（住所氏名、冊数を明記のこと）

民俗資料

「一月分」

▲入手品 藍（あい）がめ、おけ 屋の道具一式
▲寄贈者（敬称略）高橋徳一（伊友）、富井幸一郎（伊友）

仙田に重点

結婚相談員が かわりました

町の結婚相談員が、今月から次の方々に決まりました。

高橋久蔵さん（三領）、高橋重英さん（室島）、小川東平さん（赤谷）の三人です。

相談員活動の姿

48年	受付件数	36
	うち仙田地区	2
	結婚成立	4
49年	うち仙田地区	0
	受付件数	28
	うち仙田地区	4
50年	結婚成立	0
	うち仙田地区	0
	受付件数	32
51年	うち仙田地区	7
	結婚成立	6
	うち仙田地区	0

地区を中心として発足したものに、もかわらず、同地区の利用が少なくないことで、この仕事のむずかしい面をのぞかせています。

新しい相談員には、仙田地区から二名を委嘱してありますので、今後に期待がもたれるところですが、あわせて、皆さんからもお気軽な利用をいただきたいと係ではいっています。

善意をありがとう

香典返し二一件

中屋敷の小林鉄平さんから、亡くなられた母フミさんの香典返しとして三万円。

神社町の杉山茂さんから、亡くなられた妻タミさんの香典返しとして二万円。

それぞれ社会福祉に寄贈いたしました。

沖繩に県の慰霊塔 建立募金

大久保三吉、丸山敏一郎、小郷与子雄、村越家利、渡辺征子、の皆さんから一万円。

※累計十六万七千五百五十円。今回で、この募金は終了させていただきます。

51年 交通安全スローガン

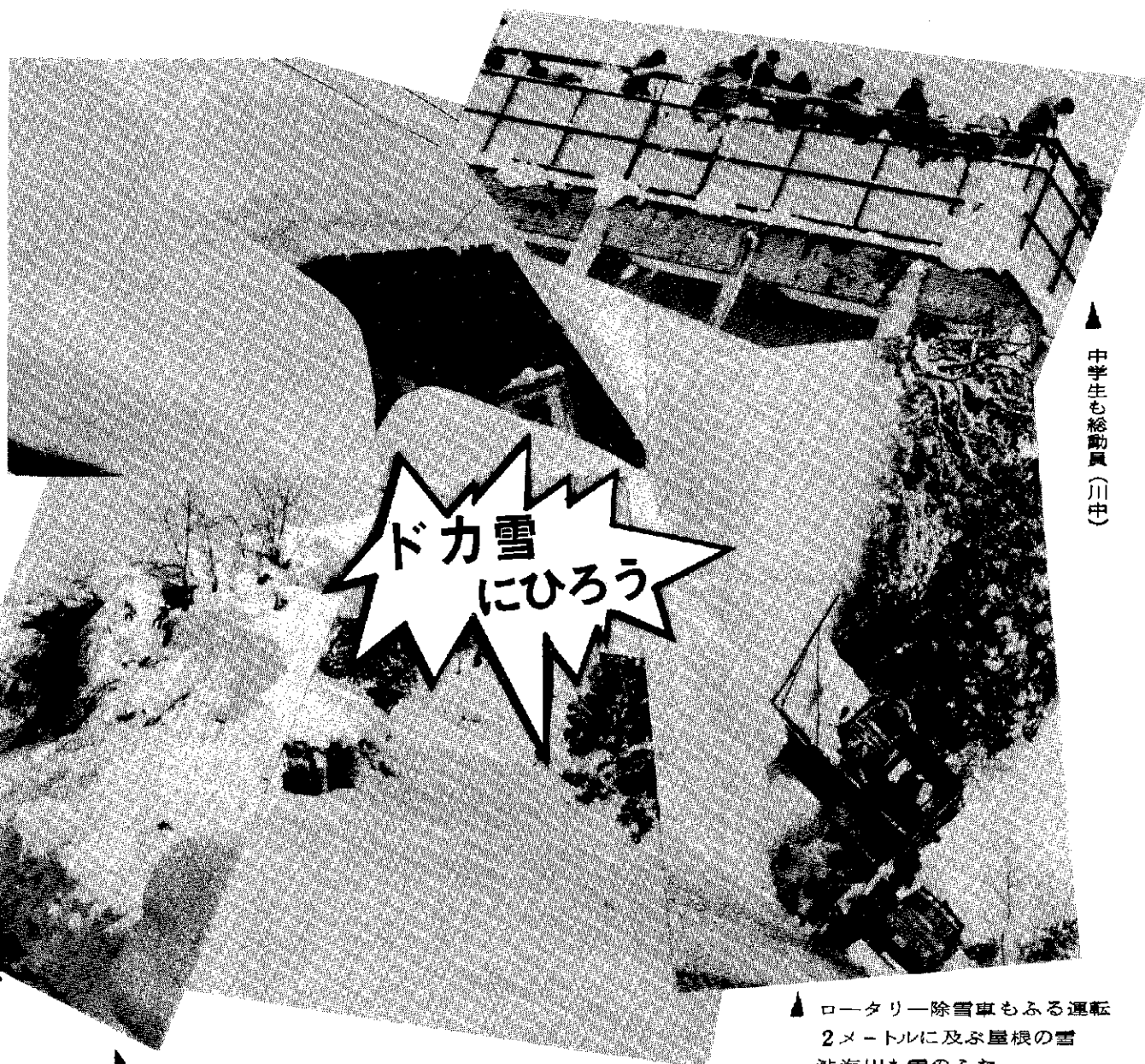
とび出すな
車のあとにまた車
危いと
子をしかるより手をひこう
運転が
しめすあなたのお人柄



例年にない大雪で、道路の状況が極端に悪くなっています。運転する人、歩く人、ともども十分注意いたしましょう。

年末、年始にかけ、飲酒運転追放の運動を展開しましたが、残念ながら、川西町では根絶することができませんでした。

これからでも遅くはありません。飲酒運転は絶対慎みましよう。



中学生も総動員(川中)

ロータリー除雪車もふる運転
2メートルに及ぶ屋根の雪
波海川も雪のふた

38年以来とか……

ナダレの発生を未然に……

一週間降り続いた先月の雪は、二十四日をピークとして、まさに空前の大雪となりました。積雪量は、白倉の三五〇センチメートルを最高に、高倉で三〇五センチメートル、分道所で二八〇センチメートルを記録しました。町内各地では、人、機械、水消雪パイプを総動員して、うらめしい豪雪にいどんでいました。

度充実にともなう扶助費、過保護とも思えるいろいろの超過負担などがあげられます。川西町を豊かな住みよい町にするため必要とする維持経費は、どうしても計上しなければなりません。したがって、限りある財源からそうした経費を差引いた額が投資事業などにふり向けられることになります。財政の健全性を維持するためには、流動する社会情勢を見きわめながら、日の丸意識を捨てて、一般家庭や会社、企業と同様に、経営能力の発揮に努め、ガメツさを行政にも反映し、全ての点に勇気と英断をもって対処してゆく必要があります。

「財政危機」

皆さんからも協力力を!!

も、なにかもしなければならぬことばかり山積しています。国の景気浮揚政策を展望しながら、健全にして、効率的な、均衡のとれた予算編成を行うことは容易なことではありません。従来、国が交付税としてめんどうを見てくれたものまでも、五十一年度は借金にふりかえるようになりました。国も借金予算、地方自治体もまた借金予算となりそうです。住民の要望も、年々多岐多様となり、総合開発計画の面からも過重とならざるを得ません。多くの要望を取り入れることにより、年々大型予算となってきた今までのあり方を、五十一年度予算編成にあたってはジックリと検討し、慎重な見直しと、きびしい心構えのうえに、財政危機をのりきる予算編成をしたい考えです。国のしわ寄せを町民に向けて、何かと不自由をおかけし、要望に對し十分報いられないこともあり、深刻化する地方財政の現実の姿をご理解いただき、何分のご協力を賜りたいと存じます。〔企画室長〕

51年の農業貸金

町の農業貸金が、四月一日から次のようになります。
男子 一日 三、八〇〇円
女子 一日 三、〇〇〇円
※標準貸金ですので、地区の事情等で変更もあります。

所得税の確定申告と

住民税の申告は早めに

申告期間は、今年十六日(月)から、三月十五日(月)までですが、申告はできるだけ早めにすませるようお願いいたします。

税金を返してもらった還付申告は早く申告をすれば、早く税金が返ります。

確定申告をされた方は、住民税の申告をする必要がありません。

今年も次の日程で、所得税の納税相談を行います。該当される方は忘れずにお出掛けください。

幼稚園児募集

申し込みは

今月末まで

四月入園の川西幼稚園児を次により募集します。

※対象

- (1)五歳児(昭和四十五年四月二日〜四十六年四月一日生まれ)であること。
- (2)町全域を対象とするが、年間通園可能な児童(例年)は千手小学校の通学区域(たけ)であること。

※手続き

- (1)決められた入園願書に、必要事項を記入し、役場内教育委員会に提出してください。
- (2)提出期限は二月末日です。
- (3)願書は、役場窓口へ備えてあります。

◎第一次

二月二十三日〜二十五日まで
役場四階会議室で

◎第二次

三月四日〜五日
総合センターで
(十日町税務署)

米寿のお祝い

今年は十二人

町の社会福祉協議会では、今年も十二人の米寿の方々に座布団を贈り、お祝いをしました。

今年の該当者は、明治二十二年生まれの方々です。

- | | |
|-----------|-------|
| 中島ツチ・中島町 | 世帯主重成 |
| 平野シゲ・四郎兼 | 久雄 |
| 平野政直・東善寺 | 本人 |
| 田中ムメ・神社町 | 精作 |
| 数藤丑三郎・学校町 | 光四郎 |
| 上村耕平・木島 | 久平 |
| 田村ミチ・鶴吉 | 又司 |
| 高橋マス・三領 | 寛治 |
| 戸田忠太郎・仁田 | ミチ |
| 高橋松蔵・田戸 | 文治 |
| 登坂ヒロ・赤谷 | 夏平 |
| 登坂紺治・岩瀬 | 誠 |

東京の高津さんから

広報にと一万円

このほど、東京の高津進さん(寺ヶ崎出身)から、広報発行の一助に、と一万円いただきました。

限りある水を大切に 浄水場は断水寸前!

大雪になればなるほど、水道の使用量も多くなり、今年の冬は思いがけない豪雪で、平常の二〜三倍の使用量を記録しています。

それというのも、凍結防止や、消雪に利用されることが多くなるからで、近代的設備を誇る上野の浄水場でも、目下、断水寸前の状態に落ち込んでいます。

雪国では、水道を消雪に利用することも、しかたないことですがそのために、肝心な生活用水としての機能が失われては大変です。皆さんの、ちよとした配慮で安定した水を使用できるようにします。もう一度周囲に目を向けてみてください。

また、仙田地区のように、比較的規模の小さいところでは、たった一件の漏水でも、全体に及ぼす影響が大きくなります。

公共施設など、ふだん無人のところや、自家用水が主体であり、限りある水道水を大切にしましょう。

水道を利用しない家庭での漏水は知らずにいる傾向があります。

余分な料金を支払うばかりでなく、利用者全体に迷惑をかけることにもなります。

お互いに注意しあって、限りある水道水を大切にしましょう。

見玉画伯 作品展の延期

豪雪のため見玉画伯の作品公開を中止し、ご迷惑をおかけしました。

いずれ公開の際には、改めてご案内いたしますので、しばらくお待ちください。



も五十二歳、雪に染まった赤黒い顔には、さすが雪との苦闘の姿がしのばれる。

二人は、毎朝七時三十分までに部落内の庄雪(雪上車)、集会所、橋の除雪を完了、弁当を背に釜島までの五キロ余の道付けに出掛ける。夏の道とちがいます。

(写真)

便利屋さん ガンバレ!!

冬期間の生活確保や、人々の安全な暮しを守るために、この冬から小脇、藤沢、大倉、大白倉、小白倉の五部落に、保安要員制度ができ、この豪雪に大奮闘している。

遠隔地、孤立しがちな集落を対象に設けられたものが、とりわけ悪条件に囲まれているのが松代町との境にある小脇部落、先の大雪では、五日間も完全に孤立したというから、保安要員の心遣いあるや、きつとただことではなかったはず。

降雪も一段落した先月末、豪雪の状況を見聞がてら、小脇部落の保安要員の活躍ぶりを拝見に出掛けてみた。

町内さんぽ

部落でも若い方という佐藤長雄、佐藤喜久治さんは、いずれまた、三往復することがある日だ。

冬道は、山を越え、谷を渡る大変なルート、小雪でも三時間、多いときには夕方家に帰るのがやっとということもあるという。

また、定期診療に来てくれる医師たちの送迎の日もあり、こんな日は、三往復することがある日だ。

小脇の老人は「保安要員ができて、安心して暮せ、本当に心強い。」としみじみ語った。

両佐藤さんは、一年より、子供だけの生活だけに、部落を守ることに大変なことを改めて感じさせられた。この制度ができたことによりそれでも若いといわれるわかれが部落に残ったことは、みんなが安心して暮らすことと。願えるなら、もう少し保安要員を増やし、一人でも多くの男の人を冬期間この地にとどめたい。」と冬の生活の大変なことを訴えていた。

部落のために、町のために、便利屋さんから頑張っているものがある。

20周年にあたり

なつかしい写真 思い出話などを お寄せください

今年、川西町が誕生してから二十年という記念すべき年です。

そこで、町では、皆さんから二十年にまつわる思い出話や、感想文といったものを募り、紙面を飾ってみたいと考えました。

高倉国際村だより (その一)

高倉村の夏

高倉松葉平の国際村の方々より
お便りをいただいていますので、
一部割愛のうえ、お知らせします。
〔企画室長〕



〔つな引きに興じた「コマ」〕

私たち一家四人とねこ一匹は、
昨年の八月を高倉村で過ごしました。
あの小さな家の東の窓から見た山の緑と
あい色の美しさを、なつかしく思い出します。
ほとんど村から出ませんでしたが、買物も村の農協でした。
野菜は、もっぱら村の方たちからわけていただきました。
調理法がわからず、栗きんとんがジャムみたいになってしまったり……お菜かばちゃや、新鮮そのものものと、きゅうり、なす、枝豆、そして取りたての真赤に熟れたすいかを、氷のように冷して食べたそのおいしさは

新しい囑託員

〔上野地区〕

○上野・上村常助、○町・小柳博、○下平新田・西山五郎、○三頼・水品節
〔橋地区〕
○寺ヶ崎・高津徳治 (敬称略)

文芸の会 (仮称)

にどうぞ……

町に『文芸の会』をつくりませ

忘れられませんか。

村の方たちがもって来てくださる品々で、わが家の食卓はいつもにぎわいました。

しかし、長く滞在する場合、食料をやはり適切な価格で売っていただく必要があります。

子供たちも村にお友だちができて、暑い午後をプールで遊んだりゲームをしたりしました。

東京からいれかわり、たちかわりこられるメンバーの方たちとのお交わりもうれしいことでした。

お盆には、村中総出で踊りや、仮装大会のにぎやかな夜を過ごしました。特に私の印象に残ったのは村のお年よりの柔和な笑顔です。都会できつい顔を多く見ているせいでしょうか。

忙しい日常生活の中で、そんな笑顔やあの青い山なみをふと思い出すとき、「ふるさと」にも似た郷愁を感じるこのごろです。

池谷澄江

んか、と呼びかけたのは、昨年の十二月でした。

その後ポツポツと賛同者が表われてくれており喜んでいますが、今のところ『会』として発足するためには、まだちょっと人数が不足のようです。

詩、俳句、短歌などに興味をおもちの方は、遠慮なく申し出てくださいます。

連絡先は、総合センターです。

ご協力ありがとうございました

ニイマル会主催の、新年チャリティショーに、多数のご来場をいただきありがとうございました。

町商店をはじめ、大勢の方々のご協力により、素人のど自慢大会ダンスパーティーを盛大に楽しく行うことができました。

私たちの活動が、少しでも皆さんから喜んでいただけた、明るい町づくりに結ぶるなら、とこのほどのショーの利益の一部は、社会福祉に役立てていただくことにしました。

引き続き、素人のど自慢大会なども計画中です。次回もよろしくお願ひいたします。

紙面をおかりし、皆様方に感謝とお礼を申し上げます。

代表 長野 清

※ニイマル会は、社会奉仕活動を目的とした会で、町内二十代の男子十三人により構成されています。

高原田に郵便ポスト設置

千手郵便局から

今月一日から、高原田の武田商店(武田忠平さん)に郵便ポストを設置いたしました。

戸籍の窓から

うが声ーおすこやかに

小野塚浩美 計三 長女 上町
上村 順子 幸一 二女 下平新田
星名 弘文 晴夫 二男 木島
柄澤 晋 英夫 長男 沖立
村越 ルミ 繁正 長女 野口
星名 慎吾 政一 長男 沖立
高橋 悟 直孝 二男 赤谷

たかさこーご円満に

○新郎 丸山 新一 中屋敷
○新婦 若月 せきえ 十日町から

昇天ーごめい福を祈る

野澤伊三郎	野口	五七
丸山 ヌイ	根 深	六三
蔵品 ハル	霜 条	六八
南雲 チヨ	中仙田	七六
柄澤 菊松	沖 立	七八
須藤 チヨ	学校町	七九
数藤 雅一	沖 立	八四
渡邊 又男	上 野	八六
丸山 タカ	根 深	八八

納税メモ

間接税について(続)

町に入る間接税は
◎たばこ消費税 専売公社に
対し、小売人に売渡した製造たばこの金額により課税
◎電気税 電気の利用者に対し、使用料金により課税
◎ガス税 ガスの利用者に対し、使用料金により課税

◎これらの税は、いずれも国や地方公共団体の重要な財源として、住民福祉の向上に使用されることになります。

次号は、直接税についてお話しします。



かわにし
俳壇
太田白雨風 還

○雪深き里に住みつきの春を待つ
御手洗や節分らしき水の音
節分の舟にも祝う豆の音
早梅や日に恵まる丘の家
小白倉 片桐玉章

鎮鏡の遠近にして冬晴るる
駅そばの湯気立つホーム終車着く
新町 敏 子

限りなく降り大寒のにわか雪
ゆれ動く木々の小枝よ葉雀
霜条 大海白濤

ばさばさと落ち来る雪にどんと燃ゆる
り色に樹氷きらめき初日出づ
松風園 南雲文峯

四方の山雪一つなく初日の出